

φ 27 フロントフォークキットタイプ2(ディスクブレーキ) 取扱説明書

(8インチ / ノーマルハンドル用)

製品番号	06-01-0114 (オフセット 40mm / シルバー)
	06-01-0115 (オフセット 40mm / ブラック)
	06-01-0116 (オフセット 60mm / シルバー)

適応車種	モンキー (Z50J-1300017 ~)
	(AB27-1000001 ~)
	モンキー (F1) (AB27-1900001 ~)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により、事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合やこの取扱説明書に記載されている方法以外で取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は上記適応車種の車両専用部品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
- ◎当製品の取り付けには、上記適応車種にあった純正サービスマニュアルを必ず参照し、確実に行ってください。
- ◎当製品の取り付けにあたり、別途必要部品があります。詳しくは3ページに記載の“別途必要部品について”をご確認の上、ご用意下さい。
- ◎当製品はタイヤサイズやシリンダーヘッドの種類、ボアアップの組み合わせによりタイヤとシリンダーヘッドが干渉する場合があります。詳しくは3ページに記載の“タイヤとシリンダーヘッドの干渉について”をご確認下さい。
- ◎ノーマルフロントフェンダーをステアリングシステム下に取り付ける場合、シリンダーヘッドの種類やボアアップの組み合わせ、部品の個体差により干渉する場合があります。その際はフェンダーの干渉部分をカットし、対応して下さい。
- ◎当製品にはヘッドライトステー、ウインカーステーは含まれていません。別途ご用意下さい。
- ◎フロントブレーキマスターシリンダーの取り付けに伴い、ノーマルスロットルハウジングの取り付けは出来ません。別途ご用意下さい。
- ◎フロントフォークの変更と共に弊社製 4cm ロングスイングアーム又は 8cm ロングスイングアーム及び弊社製 280mm リアショックを取り付け、足回りのバランスを整える事を推奨します。
又、これらの足回りの変更によって車体の全高が高くなる為、ノーマルサイドスタンドでは、対応出来ない場合があります。必要に応じて対応する長さのサイドスタンドをご用意下さい。
- ◎当製品付属のフロントブレーキマスターシリンダーにはフルード確認窓がありません。ブレーキフルードの量はカップ内の上限線にてご確認下さい。
- ◎弊社製 8 インチアルミホイールの 3.5J ワイドホイールの取り付けは出来ません。
- ◎不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。

～特徴～

- 路面追従性や剛性などあらゆる面で性能が向上し、合わせてディスクブレーキ化する事でハイポテンシャルな走行が可能となります。
- ノーマル 8 インチホイール及び弊社製 8 インチアルミホイール 2.5J の取り付けが可能。
- トップブリッジ、ステアリングシステムは共にジュラルミンを削り出し、高強度な上に裏側の肉抜き加工により軽量に仕上がっています。
- 専用ステムナットはジュラルミンを削り出し、硬質アルマイトを施しています。
- ノーマルハンドルロックの使用が可能です。
- モンキーノーマルハンドルホルダーの使用が可能です。それにより、ノーマルハンドルの他に弊社製 Z ハンドルの取り付けが可能です。

! 注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し、緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）
- フォークトップボルトを取り外す際に、フォークスプリングによりトップボルトが飛び出す恐れがあります。十分に注意して下さい。（ケガの原因となります。）
- ブレーキフルードはなるべく皮膚に触れないようにし、作業後は十分に洗い流して下さい。（手荒れの原因となります。）

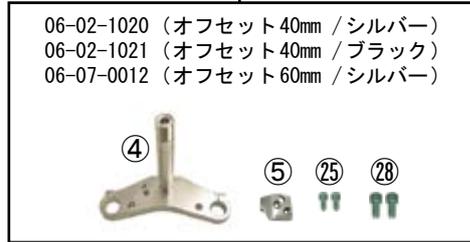
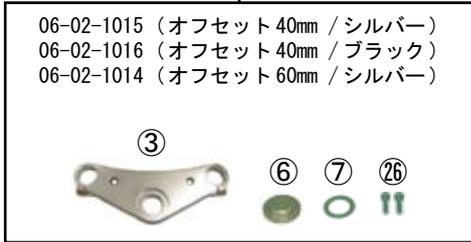
! 警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 技術、知識などが無い方は作業を行わないで下さい。（部品破損などの原因により、転倒、事故につながる恐れがあります。）
- エンジン回転中や、エンジン停止後しばらくの間は、エンジン及びマフラーは高温になっています。近くにガソリン等の危険物や燃えやすい物を絶対に置かないで下さい。（火災につながる恐れがあります。）
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）
- ブレーキフルードは指定のブレーキ液を使用して下さい。銘柄の異なるブレーキ液を使用しないで下さい。（トラブルの原因、化学変化の恐れがあります。）
- ブレーキディスクローター及びブレーキパッドに油脂類を付着させないで下さい。付着した場合、ブレーキパッドは交換し、ブレーキディスクローターは脱脂して下さい。（事故につながる恐れがあります。）

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後 1 ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

製品内容

06-02-0031 (オフセット 40mm / シルバー)
 06-02-0032 (オフセット 40mm / ブラック)
 06-02-0033 (オフセット 60mm / シルバー)



番号	部 品 名	個数	リペア品番
1	φ 27 フロントフォーク L ASSY.	1	06-01-0061
2	φ 27 フロントフォーク R ASSY.	1	
3	トップブリッジ	1	
4	ステアリングステム	1	
5	ステアリングロックブラケット	1	06-01-1408 (ボルト付属)
6	ステアリングステムナット	1	00-00-2218
7	ステムナットワッシャ	1	00-00-2319
8	フロントホイールアクスル (12x220)	1	00-06-0004
9	フロントホイールハブ COMP.	1	06-08-1521 (カラー付属)
10	ディスクローター 150mm (SUS)	1	06-08-155
11	ディスクボルト	3	00-00-2299
12	フロントホイールハブカラー (7.5mm)	1	00-00-2054
13	ホイールハブスペーサー 3mm	1	06-09-1305 (ボルト付属)
14	フロントブレーキマスターシリンダー ASSY. (11mm)	1	06-08-1169 (サブコード付属)
15	ウインカーサブコード	1	09-03-0007 (2ヶ入り)
16	フロントブレーキキャリパー ASSY.	1	06-08-115
17	キャリパーブラケット	1	06-08-1531 (ボルト付属)
18	ブレーキホース (775mm)	1	00-06-0204
19	バンジョーボルト M10x1.25 (ゴールド)	2	00-07-0131 (シーリングワッシャ付属)
20	アルミシーリングワッシャ 10mm	4	00-07-0106 (10ヶ入り)
21	バンジョー (ストレート)	1	00-07-0006
22	バンジョー (45°)	1	00-07-0039
23	ブレーキフルード (200cc/DOT4)	1	06-08-0019
24	フランジ六角ボルト 6x15	2	00-00-0114 (4ヶ入り)
25	【オフセット 60mm】ソケットキャップスクリュー 6x12	2	00-00-0717 (5ヶ入り)
	【オフセット 40mm】ソケットキャップスクリュー 6x15	2	00-00-0718 (5ヶ入り)
26	ソケットキャップスクリュー 6x20	2	00-00-0721 (5ヶ入り)
27	フラットヘッドソケットスクリュー 8x16	2	00-00-0239 (4ヶ入り)
28	【オフセット 60mm】ソケットキャップスクリュー 8x25	2	00-00-0740 (5ヶ入り)
	【オフセット 40mm】ソケットキャップスクリュー 8x20	2	00-00-0739 (5ヶ入り)
29	フランジソケットキャップスクリュー 8x20	4	00-00-0829 (5ヶ入り)
30	ブレンワッシャ 6mm	1	00-00-0086 (10ヶ入り)
31	結束バンド (200mm/ブラック)	2	00-00-0269 (10ヶ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。

予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

～別途必要部品について～

部品名	仕様	対応パーツ
バックミラー		ノーマルミラー及びネジサイズ 8mm の弊社製バックミラー各種
		06-01-100 (ミラーアダプター) を介し、ネジサイズ 10mm の弊社製バックミラー各種
スロットルハウジング (キャブレター車の場合)	ノーマルキャブレター	下記ホンダ純正品 53168-166-000 (スロットルハウジング) 1 個 53167-GE4-000 (スロットルハウジング) 1 個 93500-05022-0G (パンスクリュー 5x22) 2 個 Z50J-1300017 ~ 1510400 の車両は 17910-165-640 (スロットルケーブル COMP.) 1 個
	ビッグボアキャブレター	弊社製各種
スロットルハウジング (FI 車の場合)	ノーマルスロットルボディ ビッグスロットルボディ	09-02-0223 (ハイスロットル (ケーブル無し))
コンビネーションスイッチ (Z50J-1300017 ~ 1510400 の 車両の場合)	遠心クラッチ車両	02-01-015 (コンビネーションスイッチ)
	マニュアルクラッチ車両	02-01-015 (コンビネーションスイッチ) と 【弊社製クラッチカバー装着車】 02-01-0282 (スタンダードクラッチレバー ASSY. シルバー)
ヘッドライト & ウインカステー	ノーマルヘッドライトケース及び弊社製 取り付け幅 155mm のヘッドライトケース	05-08-0512
	弊社製 128-D マルチリフレクターヘッドライト	05-08-0511
スイングアーム	変更推奨	弊社製 4cm 又は 8cm ロングスイングアーム各種
リアショック	変更推奨	弊社製 280mm リアショック各種
サイドスタンド	ノーマル又は 4cm ロングスイングアーム	ノーマル又は 06-13-0108 (アジャスタブルサイドスタンド) 06-13-0108 (アジャスタブルサイドスタンド)
	8cm ロングスイングアーム	06-13-0059 (Z50J-1110254 ~ 2005463) 06-13-0060 (Z50J-2100001 ~ / AB27-1000001 ~)

※詳しくは弊社総合カタログ又は WEB SITE をご覧下さい。

～タイヤとシリンダーヘッドの干渉について～

当製品はタイヤサイズやシリンダーヘッドやボアアップの組み合わせにより干渉が発生する場合があります。

下表を参考に、同時装着可能な組み合わせをご確認下さい。

なお、下表はタイヤとシリンダーヘッドとの干渉を示した物です。フロントフェンダーの取り付け位置や形状、個体差により干渉する場合があります。取り付け位置調整をしても干渉する場合、干渉部分をカットして対応して頂く場合があります。ご了承下さい。

オフセット 40mm			
シリンダーヘッド	排気量	使用タイヤ	
		8 インチ	
		3.00-8	3.50-8
Super Head+R	88 ~ 106cc	○	○
	124 ~ 125cc	○	○
	138cc	○	○
	148 ~ 158cc	○	○
Super Head 4-Valve+R	88 ~ 106cc	○	○
	124 ~ 125cc	○	○
	138 ~ 148cc	○	○
DOHC 4-Valve	100 ~ 106cc	○	○
	124 ~ 125cc	○	○
	138cc	○	×
DESMO 4-Valve	100 ~ 106cc	○	○
	124 ~ 125cc	○	×
	138cc	○	×

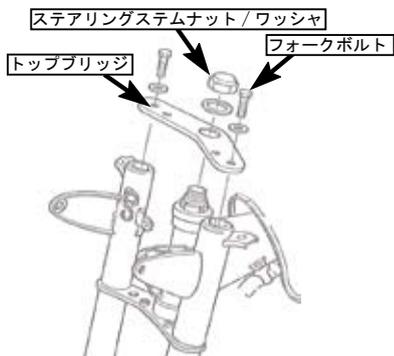
オフセット 60mm			
シリンダーヘッド	排気量	使用タイヤ	
		8 インチ	
		3.00-8	3.50-8
Super Head+R	88 ~ 106cc	○	○
	124 ~ 125cc	○	○
	138cc	○	○
	148 ~ 158cc	○	○
Super Head 4-Valve+R	88 ~ 106cc	○	○
	124 ~ 125cc	○	○
	138 ~ 148cc	○	○
DOHC 4-Valve	100 ~ 106cc	○	○
	124 ~ 125cc	○	○
	138cc	○	○
DESMO 4-Valve	100 ~ 106cc	○	○
	124 ~ 125cc	○	○
	138cc	○	○

※ S ステージ /R ステージ各種ヘッドは、キャブレター車・FI 車共に上記組み合わせであれば、問題ありません。

※水平で安全な場所で車両を安定させる。
エンジン进行止し必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に作業を行う事。

分解

- 純正サービスマニュアルに従いヘッドライトを取り外し、各配線の接続やスピードメーターケーブルの接続を外す。ノーマルのブレーキケーブルを取り外す。
 - 純正サービスマニュアルに従いヘッドライトケース、ホーン、ウインカー、ハンドルホルダーを取り外し、フロントホイールアックスシャフトのナットを緩める。
 - 確実に安定させた状態にてフロントホイールを浮かせる。
- ※転倒に注意し、安全に作業を行う事。
- ノーマルフロントホイール / ブレーキパネルを取り外す。
 - ステアリングシステムナット / ワッシャとフォークボルトを取り外してトップブリッジを取り外す。

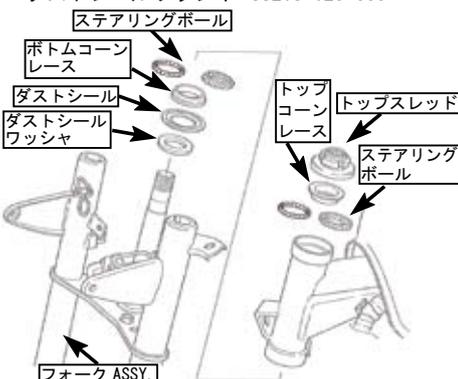


- トップスレッドを取り外し、トップコーンレース、上部ステアリングボール、下部ステアリングボールとフォーク ASSY. をフレームから取り外す。
- ※ステアリングボールが保持具にてままとまっていない車両の場合は、紛失し易いため注意する事。

上下各 21 個のスチールボールの 1 個でも紛失すると、正常に作動しなくなるので注意する事。
※ステアリングボールを紛失した場合は、その紛失分を補填する事。

- ホンダ純正部品番号
スチールボール (1 個) : 96211-06000
- ノーマルのフォーク ASSY. のステムシャフトから損傷に注意しながら、タグナ等を使用してボトムコーンレース、ダストシール、ダストシールワッシャを取り外す。

- ※損傷した場合、新品の部品に交換する事。
ホンダ純正部品番号
ボトムコーンレース : 53212-030-010
ダストシール : 53214-001-010
ダストシールワッシャ : 53215-120-000



- ノーマルのフォーク ASSY. のステム部からステアリングハンドルロックを取り外す。
- トップコーンレース、上部ステアリングボール、下部ステアリングボール、ボトムコーンレース、ダストシール、ダストシールワッシャに付着している古いグリスを取り除き、きれいにする。
- ノーマルホイールを使用する場合、フロントホイールからノーマルハブを取り外す。

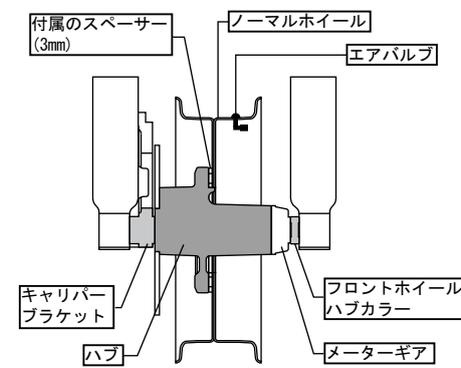
取り付け

- ホイールのエアバルブがメーターギア側に向くように、フランジソケットキャップスクリュー 8x20 4 本にて取り付ける。
- ・ノーマルホイールの場合：
付属の 3mm スペーサーを挟み、付属のハブに取り付ける。
- ・弊社 8 インチアルミホイールの場合：
スペーサーは使用せず、付属のハブを取り付ける。
- ホイールの取り付けに際し、下図を参考とし、アルミホイール取り付けの場合は詳細はその取扱説明書に従う事。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジソケットキャップスクリュー 8x20
トルク : 25N・m (2.5kgf・m)

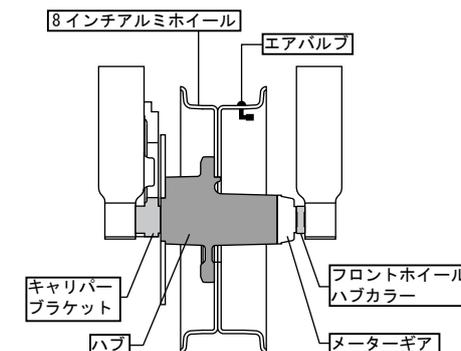


■ノーマルホイール取り付けの場合



スペーサー必要 (付属品 3mm)
エアバルブは車両左側 (乗車時方向)

■弊社製 8 インチアルミホイール取り付けの場合



スペーサー不要
エアバルブは車両左側 (乗車時方向)

- 取り外したステアリングハンドルロックを付属のステアリングロックブラケットにノーマルのボルトを使用して取り付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ノーマルのボルト
トルク : 9N・m (0.9kgf・m)

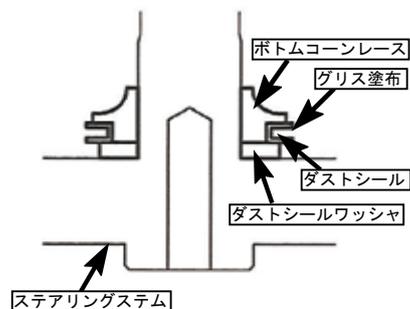


- ステアリングロックブラケットを付属のステアリングシステムにソケットキャップスクリュー (オフセット 40mm: 6x15, オフセット 60mm: 6x12) 2 本を使用し、取り付ける。

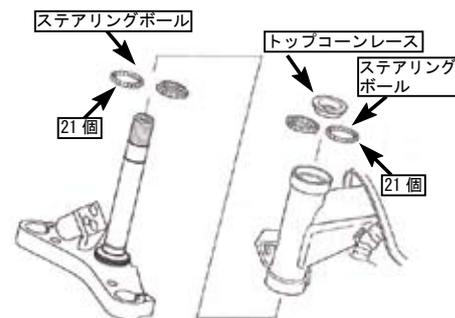
▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー
トルク : 12N・m (1.2kgf・m)



- 付属のステアリングシステムのシャフトにノーマルのダストシールワッシャ、ダストシール、ボトムコーンレースを取り付け、ダストシールリップ部にグリスを塗布する。



- 各ステアリングボールと各コーンレースの摺動部にグリスを塗布する。
ステアリングボールとトップコーンレースをフレームにセットし、ステアリングボールを取り付けたステアリングシステムをフレームに差し込む。



※スチールボールが分かれている車両の場合は、フレームのボールレースに十分な量のグリスを塗布した後、スチールボールを埋めて固定しながらステアリングシステムを差し込む等し、スチールボールが落下しないように工夫する。



○トップスレッドを手でいっぱいまで締め付け、4、5回左右に摺動してステアリングボールを馴染ませる。トップスレッドを1/8回転戻してガタが無く軽く左右に動く事を確認する。



○付属のR. フロントフォーク（ボトムケースに回り止めあり）を車体の右側に、L. フロントフォークを車体の左側にステアリングシステムに差し込み、フロントフォークが抜け落ちてこないようにソケットキャップスクリュー（オフセット40mm:8x20、オフセット60mm:8x25）2本を仮止めしておく。



○ヘッドライトステーがフロントフォークインナーチューブに取り付けるタイプの場合は、この時点でインナーチューブに差し込んでおく。取り付けの詳細はヘッドライトステーの取扱説明書に従う事。



○付属のトップブリッジをステムシャフト及びフォークに通し、付属のステアリングシステムナットワッシャと付属のステアリングシステムナットを取り付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ステアリングシステムナットワッシャ
ステアリングシステムナット
トルク：59N・m (6.0kgf・m)



○フロントフォークの突き出し量をL. 及びR. が同じになるように調整します。ステアリングシステムのソケットキャップスクリューを規定トルクにて締め付け、トップブリッジのフォーク締め付け用のソケットキャップスクリュー6x20を取り付ける。
※お好みで突き出し量を変更する場合は、突き出し量を最大20mmまでにして下さい。20mm以上にした場合、フルボトム時ステアリングシステムとダストシールが干渉する恐れがあります。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ステアリングシステムのソケットキャップスクリュー 8x20
トルク：26N・m (2.7kgf・m)
トップブリッジのソケットキャップスクリュー 6x20
トルク：12N・m (1.2kgf・m)



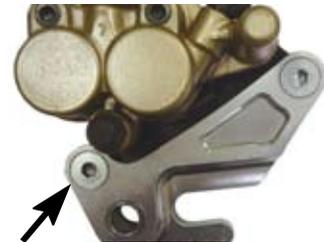
ソケットキャップスクリュー
(オフセット40mm:8x20、
オフセット60mm:8x25)



ソケットキャップスクリュー6x20

○付属のフラットヘッドスクリュー8x16 2本にネジロック剤を塗布する。
○上記スクリュー2本にて、付属のブレーキキャリアASSY. をキャリアブラケットに取り付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
フラットヘッドスクリュー 8x16
トルク：25N・m (2.5kgf・m)



○付属のディスクボルト3本にネジロック剤を塗布する。
○付属のディスクローターをブレーキキャリアASSY. のブレーキパッド間に差し込む。
(ディスクローター裏表に注意)

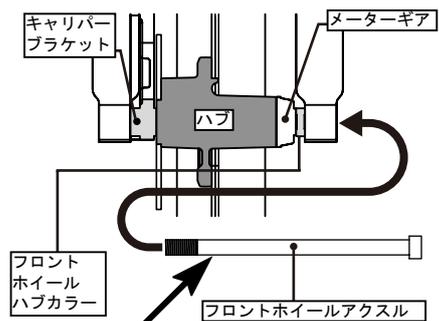


○フロントブレーキハブ COMP. に上記の状態のディスクローターをディスクボルト3本にて取り付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ディスクボルト
トルク：25N・m (2.5kgf・m)



○キャリアブラケットの切り欠き部をフォークボトムケースの周り止めに合わせてホイール、スピードメーターギア、付属の7.5mmカラーを両フォーク間にセットして付属のフロントホイールアクスルを車両左側から差し込み、ノーマルアクスルナットを使用して仮止めする。



シャフト部にグリス塗布

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○スピードメーターギアの角度をケーブルがメーターまで届くように調整しておく。



○フロントホイールを接地させ、アクスルナットを規定トルクにて締め付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
アクスルナット
トルク：59N・m (6.0kgf・m)



○ノーマルハンドルホルダーをトップブリッジにノーマルのナットを使用して取り付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
ノーマルのナット
トルク：39N・m (4.0kgf・m)



○ハンドルブラケットのUP マークを上向きにし、マスターシリンダー ASSY. を取り付ける。フランジボルトを上下の順に規定トルクで締め付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：12N・m (1.2kgf・m)



○ホーンを取り付ける。

写真はホーンのステアリングステアリングシステムにフランジボルト 6x15 にて取り付けられた場合の参考。



○上記ホーン取り付け方において、ノーマルフロントフェンダーをステアリングシステムに取り付ける場合、フロントフェンダーとステアリングシステムの間にはホーンを挟み、もう片側に付属のプレーンワッシャ 6mm を挟み、ノーマルのボルトにて取り付ける。
なお、弊社製 Z スタイルアルミフロントフェンダー取り付けの場合はノーマルのボルトの代わりに付属のフランジボルト 6x15 2本にて取り付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジボルト 6x15
トルク：12N・m (1.2kgf・m)

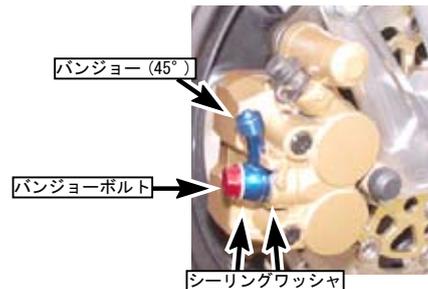


※上記のフェンダーの取り付け方はシリンダーヘッドの種類やボアアップの組み合わせ、部品の個体差によりフェンダーが干渉する可能性がある。位置の調整を行っても干渉する場合、フェンダーの干渉部分をカットして対応する。

○マスターシリンダーにシーリングワッシャ、バンジョー（ストレート）、シーリングワッシャ、バンジョーボルトの順で取り付け、仮締めする。



○ブレーキキャリパーにシーリングワッシャ、バンジョー（45°）、シーリングワッシャ、バンジョーボルトの順で取り付け、仮締めする。



○ブレーキホースを取り回して両バンジョーに取り付け、バンジョーの角度を定めた後、バンジョーボルト及びブレーキホースのフィッティングを規定トルクで締め付ける。
※ブレーキホースの取り回しはハンドル操作時やフロントフォーク作動時に（バウンド、リバウンド時にホースが突っ張らない等）無理のかからないように注意。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
フィッティング部
トルク：6N・m (0.6kgf・m)
バンジョーボルト
トルク：15N・m (1.5kgf・m)

○ブレーキホースが他の部分と干渉しないように付属の結束バンドで固定する。

○ヘッドライトケース、ウインカー、スロットルハウジング等を取り付ける。
配線やケーブルを取り直し、接続を行う。
モンキー（FI）の場合は、付属のサブコードを使用し、ストップスイッチの接続を行う。

○別紙「ブレーキのエア抜き要領」を参考にブレーキフルードを充填する。

○取り付け後、フロントフォークをフルボトムさせ、ステアリングを左右にきり、シリンダーヘッドやケーブルの干渉等を確認する。

ブレーキのエア抜き要領

⚠ 注意

- ブレーキフルード補充時にゴミや水を混入させない事。
- 銘柄の異なるブレーキフルードを混用しない事。
- ブレーキフルードは付属のものを使用する事。DOT4 (BF-4)
- 抜き取ったブレーキフルードは再使用しない事。
- ブレーキフルードは塗装、プラスチック、ゴム面を傷めるので部品類に付着させない事。
(付着した場合は、速やかにブレーキフルードを洗い流す事。)
- ブレーキホースの取り外しの際など油圧系統に空気が混入した場合は、油圧系統のエア抜きをする事。
- シーリングワッシャは再使用しない事。
- 規定トルクは必ず守る事。

⚠ 警告

- ブレーキディスクローター及びブレーキパッドに油脂類を付着させない事。
万一、付着した場合はパッドを交換し、ディスクローターは脱脂する事。
- 損傷部品が見つければその部品は必ず新品と交換する事。

- ・フロントブレーキマスターシリンダー ASSY. の2本のスクリューを取り外し、マスターシリンダーキャップ、ダイヤフラムを取り外す。



- ・ブレーキキャリパー ASSY. のブリーダーバルブに透明なブリーダーホースを接続し、ホースの反対側に適当なカップなどで受ける様にする。



- ・フロントブレーキマスターシリンダー ASSY. のカップ内にブレーキフルードを上限線まで補充する。



- ⚠ 注意：ゴミや水を混入させない事。
- ⚠ 注意：銘柄の異なるブレーキフルードを混用しない事。

- ・ブリーダーバルブを1/2回転緩め、ブレーキレバーを握る、放すを繰り返し、ブリーダーバルブからブレーキフルードが充分出てくるまでこの作業を繰り返す。



- ※オイルカップのブレーキフルード量に注意し新しいブレーキフルードを補充しながら作業を行う。



ブレーキレバー

- ・ブレーキレバーを握ったままブレーキキャリパー ASSY. のブリーダーバルブを1/2回転緩めた後、再び締め付ける (①)。
※ブリーダーバルブを緩めた状態でブレーキレバーを戻さない事。
- ・ブレーキレバーをゆっくりと戻し、完全に戻ったらそのまま数秒間放置する (②)。



ブレーキレバー



- ・①、②の操作をブリーダーバルブから気泡が出なくなるまで繰り返す。
※カップ内のブレーキフルードの量を確認しながら作業を行い、下限線付近まで減少していれば補充する。

- ・ブリーダーバルブから出てくるブレーキフルードにエアの混入が無くなればブリーダーバルブを規定トルクで締め付ける。



- ⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ブリーダーバルブ
トルク：5.9N・m (0.6kgf・m)

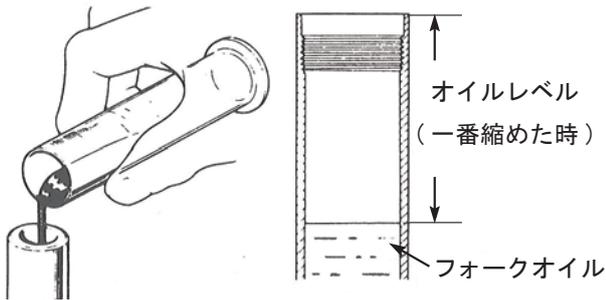
- ・オイルカップの上限線までブレーキフルードを補充し、ダイヤフラム、マスターシリンダーキャップをスクリュー2本を用いて取り付ける。



- ⚠ 注意：ゴミや水を混入させない事。

フロントフォークオイルの交換要領

- ・ フォークインナーチューブをトップブリッジまたは、ステアリングステムに規定トルクにてクランプした状態にてフォークトップボルトを緩める。
- ・ フォークを車両から取り外し、フォークトップボルトとフォークスプリングを取り外す。
(フォークスプリングの力でフォークトップボルトが飛び出してくるので注意。)
- ・ オイルパン等を用意し、フォークを逆さまにしてフォークオイルを排出する。インナーチューブを伸縮しながらフォークオイルを更に抜き取る。
- ・ インナーチューブをしばらく下側に向けたまま放置し、フォークオイルを出来るだけ排出させる。
- ・ フォークを垂直に立て、フォークオイルを注入する。
フォークオイル : 15 番
フォークオイル量 : 75cc
- ・ インナーチューブを数回静かに伸縮させ、内部のエアを抜く。インナーチューブを一杯まで縮め、フォークオイルの油面が安定してから油面の高さを確認する。
フォークオイルレベル : 106mm



- ・ フォークスプリングに付着したフォークオイルを拭き取る。フォークスプリングをフォークに入れ、フォークトップボルトを仮締めする。
- ・ フォークインナーチューブをトップブリッジまたは、ステアリングステムにクランプし、フォークトップボルトを規定トルクにて締め付ける。

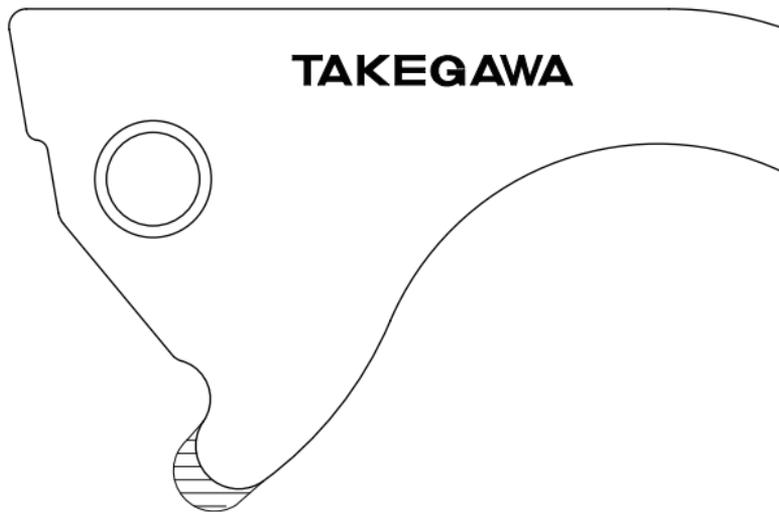
▲ 注意：必ず規定トルクを守る事。

フォークトップボルト

トルク : 20 ~ 24N · m (2.0 ~ 2.5kgf · m)

マスターシリンダーのご使用について

レバー交換等で一度マスターシリンダーよりレバーを外した際は、
レバー取り付け後にピストンとレバーの遊びが変わる場合があります。
その場合、レバーの斜線部分をヤスリ等で削って調整して下さい。



SPECIAL PARTS
TAKEGAWA